**ベネズエラ経済（2015年1月）**

**１　経済概要**

**（１）政府の各種政策・統計**

**●ベネズエラ中央銀行（BCV）によると，２０１４年第１四半期から第３四半期までの輸入額は，３２１.５３億米ドル，同期間の輸出額は，６０４億米ドルとなった。**

**●為替取決第３２号は，炭化水素の輸出及び販売に関し，PDVSAがエネルギー協定の枠**

**組みにより獲得した外貨のベネズエラ中央銀行（BCV）への売却については，如何なる公式為替レートも適用可能とする旨公布した。**

**（２）政府予算・財政**

**●ベネズエラ中央銀行（BCV）によると，１２月２６日時点のBCVによるPDVSA向けの財政支援額は，６,７２０億ボリバルとなった。**

**●エコアナリティカ社は，２００７年以降の中国からの融資受入額は，約５０７億米ドルに達し，返済残高は，約２３０億米ドルに達している旨の分析結果を発表した。**

**（３）石油・天然ガス産業**

**●チャベス石油鉱業大臣は，２０１４年のPDVSAの実績として，原油・LNG生産量は，それぞれ，日量平均２９０万バレル，同８２.３万バレル，原油輸出量は，前年比４％減となる日量平均２３３万バレル（そのうち，中国向けは，同５３.６万バレル，インド向けは，同３６.３万バレル），収益は，１,４４１億米ドル，純利益は，１２６億米ドル，社会貢献費は，２５６億米ドルとなった旨発表した。**

**（４）自動車産業**

**●ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）によると，加盟全７社の２０１４年１～１２月の自動車生産台数，国内生産車及び輸入車の国内販売台数は，それぞれ前年同期比７２.５％減の１９,７５９台，６８.２％減の２３,１２２台及び９７.８％減の５８５台となった。**

**（５）その他産業**

**●Corpoelecの報告書によると，２０１４年１２月３０日時点の国内総発電能力は２９,**

**２５１MW，そのうち，３３％相当の９,７８５MWが利用不可能な状況であった。**

**（６）外貨発給状況**

**●マドゥーロ大統領は，政府による食糧・医療分野向けの８１億米ドルの外貨発給を承認した。**

**２　経済の主な動き**

1. **政府等の各種政策・統計**

**ア　経済指標（実績）**

**●失業率**

**国家統計局（INE）によると，２０１４年１２月の失業率は，前年同月比０.１ポイント改善し５.５％となった。**

**（29日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●雇用**

**国家統計局（INE）によると，２０１３年１１月～２０１４年１１月の雇用は，２８４,２９６人増加，事業主数は，４９６,４３０から４１６,１０４へ減少した。**

**（26日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●貧困率**

**国家統計局（INE）の統計に基づくECLACの統計によると，２０１３年のベネズエラの貧困率，極貧率は，それぞれ，３２.１％（２０１２年は２５.４％），９.６％（同７.１％）となった。**

**（27日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**●証券市場の取引額**

**カラカス証券取引所によると，２０１４年の取引総額は，前年比７３１％増となる８８億２,３５０万ボリバルとなった。**

**（12日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●貧窮指数**

**米国のシンクタンクであるケイトー研究所は，世界１０８ヶ国を対象として貧窮指数を発表し，ベネズエラが１０６.０３ポイントとなり１位，２位はアルゼンチンで６８.００ポイント，３位がシリアで６３.９０ポイント，最も貧窮指数が低い国は，ブルネイで４.９４ポイントとなった。なお，貧窮指数は，インフレ率，失業率及び金利から，一人あたりのGDPの伸び率を差し引いた数値で評価される。**

**（22日付米国のシンクタンク，ケイトー研究所発表）**

**●２０１４年第１四半期～第３四半期輸出入額**

**ベネズエラ中央銀行（BCV）によると，２０１４年第１四半期～第３四半期までの輸入額は，前年同期の３９７.１７億から３２１.５３億米ドルへ減少した（以下輸入推移参照）。**

**また，同期間の輸出額は，６０４億米ドル，そのうち，非原油分野の輸入額は，２１億米ドルとなった（原油価格と輸出入・現金外貨準備高参照）。**





**（12日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙，27日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**イ　経済指標（見通し）**

 **●世界銀行による２０１５年のGDP成長率見通し**

**世界銀行は，２０１５年のベネズエラGDP成長率の見通しをマイナス２.０％とする旨発表した。**

**（14日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●国際通貨基金（IMF）による２０１５年のGDP成長率見通し**

**国際通貨基金（IMF）は，２０１５年のGDP成長率の見通しを発表し，２０１４年１０月時点のマイナス１％からマイナス７％へ下方修正した。**

**なお，ラ米全体の同成長率は，同時点の２.２％のプラスから１.３％のプラス成長の見通しへ修正した。**

**（21日，22日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●Sintesis Financiera社による２０１５年の経済見通し**

**Sintesis Financiera社は，２０１５年のGDP成長率をマイナス６.０％，インフレ率を１２５％とする見通しを発表した。**

**（23～30日付ｷﾝﾄ・ﾃﾞｨｱ紙）**

**ウ　各種政策・規制・規則**

**●商品への値札添付義務施行の延期**

**官報第４０５７１号は，商品への値札添付義務の施行開始を３０日間延期する旨**

**公布した。**

**（2014年12月30日付官報第40571号）**

**●為替取決第３２号**

**為替取決第３２号は，炭化水素の輸出及び販売に関し，PDVSAがエネルギー協定の枠**

**組みにより獲得した外貨のベネズエラ中央銀行（BCV）への売却は，如何なる公式為替レ**

**ートも適用可能とする旨公布した。**

**（2014年12月30日付臨時官報第６１６７号）**

**●国家統計局（INE）による新雇用統計基準の採用**

**エリアス・エルフリ（Elias Eljuri）国家統計局（INE）長官は，２０１５年から５名**

**以下の雇用もフォーマルセクターとしてカウントする等の国際労働機関の基準を採用する旨発表した。**

**（8日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●輸入ライセンス・許可証等の期限延長**

**臨時官報第６１６９号は，輸入ライセンス及び許可証等の期限を２０１５年３月３１日まで延長する旨公布した。**

**（27日付臨時官報第6169号）**

**エ　組織・人事**

**●CENCOEX長官・副長官人事**

**官報第４０５７３号は，ロッコ・アルビシーニ・セラーノ（Rocco Albisinni　Serrano）**

**新長官，ファニー・ベアトリス・マルケス・コルデロ（Fanny Beatriz Marquez Cordero）新副長官をそれぞれ任命する旨公布した。**

**（5日付官報40573号）**

**●国会の財政・経済開発委員会人事**

**カベージョ国会議長は，２０１５年の国会の各委員会の人事を発表，財政・経済開発委員会の委員長にリカルド・サンギーノ（Ricardo Sanguino）が再任，副委員長にラモン・ロボ（Ramon Lobo）が新しく任命された。**

**（28日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**オ　対外関係**

**●マドゥーロ大統領の外国訪問**

**・第１回ECLAC閣僚級会合**

**７日，習近平中国国家主席と会談し，エネルギー及びインフラ等の分野における３０**

**０以上の協力合意について協議した。また，８日，９日，北京で開催された第１回中国・ECLACフォーラム閣僚級会合に出席した。その他，中国銀行関係者，エネルギー関連企業幹部，自動車製造企業代表，兵器製造企業関係者，情報通信関連企業代表等と会談し，ベネズエラに対する投資拡大について協議した。**

**・ロシア**

**５日，ロシアを訪問し，セルゲイ・アレクセビッチ・ロシア外務副大臣と会談，対米**

**政策においてプーチン政権と連帯していく旨表明した。**

**１５日，ロシアを訪問し，プーチン露大統領と会談し，原油価格の下落問題，オリノコ石油地帯におけるロシア企業による投資と事業参加の拡大，天然資源の安定等について協議した。**

**・イラン・サウジアラビア・カタール・アルジェリア**

**９～１３日，イラン，サウジアラビア，カタール，アルジェリアを歴訪し，各国元首等と会談，原油価格下落問題等について協議した。**

**・ポルトガル**

**１６日，ポルトガルを訪問し，パブロ・ポルタ・ポルトガル副首相と会談し，エネルギー，住居，道路工事，航空便等の協定の進捗状況について協議した。**

**（5～18日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●ロドリゲス外務大臣及びチャベス石油鉱業大臣等の外国訪問**

**１６～１８日，ロドリゲス外相及びチャベス石油鉱業大臣は，カザフスタン，アラブ首長国連邦，クウェート，サウジアラビアを歴訪した。各国外相及びエネルギー担当大臣等と，原油価格下落問題等について協議した。**

**（16～18日付外務省ﾌﾟﾚｽﾘﾘｰｽ）**

　**カ　ムーディーズによるベネズエラ国債の格付け引下げ**

**格付け会社大手ムーディーズは，ベネズエラ国債の格付けを「Caa１」から「Caa３」へ２段階引き下げた。**

**（14日ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**キ　第１回特別・戦略的開発区の国際セミナー開催**

**メネンデス企画・教育担当副大統領は，１９日から，第１回特別・戦略的開発区（Zonas**

**Especiales y de Desarrollo Estrategico de Venezuela）の国際セミナーを開催し，２５６社へ招集を呼びかけ，そのうち，国際企業４６社を含む約１３０社からの参加表明があった旨述べた。また，同開発区へ国内外の４７社の参入表明があった旨述べた。**

**（19～22日，27日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ク　マドゥーロ大統領による一般教書演説**

**２１日，マドゥーロ大統領は一般教書演説を行い，２０１５年の為替政策として，１米ドル＝６.３ボリバルの為替レートを維持，SICADを統一，証券売買を介した新為替市場を開設，ガソリン価格政策として，価格の適正化に向けた議論の必要性に言及，２０１４年の成果として，社会投資の増加（直近15年間でそれ以前の15年間の5倍増），ジニ係数は，２００３年の０.４９４から２０１４年０.３８９へ改善，２０１４年の失業率は，５.５％となった旨発表した。**

**また，２０１５年の政策として，２月に最低賃金を１５％引上ること及び住宅ミッションとして，４０万戸の引渡しを行う旨発表した。**

**（22日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**（２）政府予算・財政**

**ア 税収**

**租税監督庁（SENIAT）は，２０１５年１月の徴税額が，４５１.４８億ボリバルとなっ**

**た旨発表した。**

**（2015年2月20日付SENIATﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ）**

**イ　公的債務**

**Barclays Capitalは，ベネズエラのクレジットリスクは，１０～１１月に到来する約５１億米ドルの国債及びPDVSA債の債務サービス支払い時期まで限定的との見通しを発表した。**

**（14日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ウ　ベネズエラ中央銀行（BCV）による国営企業財政支援額**

**ベネズエラ中央銀行（BCV）によると，１２月２６日時点のBCVによるPDVSA向けの財政支援額は，６,７２０億ボリバルとなった。**

**（9日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**エ　中国・ベネズエラ二国間基金**

**エコアナリティカ社は，２００７年以降の中国からの融資受入額は，約５０７億米ドルに達し，ベネズエラの返済残高は，約２３０億米ドルに達している旨の分析結果を発表した。**

**（7日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**オ　戦略的準備基金（Fondo Estarategico de Reservas:FER）**

**マドゥーロ大統領は，戦略的準備基金（Fondo Estarategico de Reservas:FER）に対し，１,０００億ボリバルを拠出することを承認し，上半期に４,０００億ボリバルまで積み増す意向を示した。**

**（5日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**カ　原油輸出による外貨収入予測**

**ルイス・オリベーロス経済アナリストは，２０１４年の原油輸出による獲得外貨は，２０１３年に比し，６７.６２億米ドル減少する見通しを発表した。**

**また，２０１５年の原油輸出による外貨収入は，２０１４年に比し，約３００～３５０億米ドル減少する見通しを併せて発表した。**

**（6日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙，14日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**Sintesis Financiera社は，原油価格が１バレル５０米ドル，同６０米ドルの場合の原油外貨収入は，それぞれ前年比３５０億米ドル減，同比２８０億米ドル減となる分析結果を発表した。**

**（23～30日付ｷﾝﾄ・ﾃﾞｨｱ紙）**

**キ　CITGOによる資金調達**

**ロイター通信等は，CITGOは，ドイツ銀行及びBTG Pactualを幹事銀行として，１５億米ドルの社債発行及び１３億米ドルの長期融資を通じて資金調達を行い，PDVSAに対する配当送金に充てる計画である旨報じた。**

**（21日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙，2月11日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**（３）石油・天然ガス産業**

**ア　２０１４年の実績**

**チャベス石油鉱業大臣は，２０１４年のPDVSAの実績を以下のとおり発表した。**

**原油・LNG生産量は，それぞれ，日量平均２９０万バレル，同８２.３万バレルとなっ**

**た。**

**原油輸出量は，前年比４％減となる日量平均２３３万バレルとなった。中国向けは，同５３.６万バレル，インド向けは，同３６.３万バレルであった。**

**また，収益は１,４４１億米ドル，純利益は１２６億米ドル，社会貢献費は２５６億米ドルとなった。**

**なお，PDVSAによると，２０１４年の金融負債は，前年の４３３億米ドルから４６１.５３億米ドルへ増加した。**

**（22日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙，27日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**イ　プロジェクト動向**

**●オリノコベルト・プロジェクトの増産計画**

**デル・ピノPDVSA総裁は，２０１５年のオリノコベルト地帯の生産を日量１５万バレル増やし，同地帯の総生産量を，現在の日量１２７万バレルから同１４２万バレルへ増加させる計画を発表した。**

**（28日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ウ　対外取引**

**●対米国**

**・米国商務省によると，２０１４年１～１１月のベネズエラからの原油輸入額は，前年同期の２５６.２４億米ドル（259.53百万ﾊﾞﾚﾙ）から２４１.４億米ドル（259.55百万ﾊﾞﾚﾙ）となった。**

**（8日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**・ロイター通信によると，２０１４年１１月及び１２月の米国向けベネズエラ産原油（ブレンド）の輸出量は，それぞれ６８.１万バレル，８２.２万バレルであった。**

**（9日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●対ペトロカリベ**

**ロイター通信は，ドミニカ共和国がペトロカリベの枠組みでPDVSAから輸入した原油の未払い金４０.２７億米ドルに対し，５２％のディスカウントの上，１９.３３億米ドルの支払いを実行した旨報じた。**

**（31日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**エ　PDVSAの人事**

**マドゥーロ大統領は，PDVSAの役員人事を以下のとおり発表した。**

**・エウロヒオ・デル・ピノ（Eulogio Del Pino）総裁**

**・オルランド・チャシン（Orlando Chacin）生産担当副総裁**

**・ヘスス・ルオンゴ（Jesus Luongo）精製担当副総裁**

**・アラセリス・スエス（Aracelis Suez）情報担当副総裁**

**・アントン・カスティジョ（Anton Castillo）市場担当副総裁**

**・カルロス・マルピカ・フローレス（Carlos Malpica Flores）財務担当副総裁**

**・リカルド・メネンデス（Ricardo Menendez）社外取締役（兼企画大臣）**

**・ウィルス・ランヘル（Wills Rangel）社外取締役（兼政府系労働組合（La Central B　olivariana de Trabajadores）会長）**

**・マルコ・トーレス（Marco Torres）社外取締役（兼経済・財務・公共銀行大臣）**

**（2014年12月30日付官報第40571号）**

**（４）自動車産業**

**ア　生産・組立/販売台数**

**ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）は，加盟全７社の２０１４年１２月の自動車生産台数が，前年同月の１,７８７台に比し，１６５.６％増の４,７４７台に達した旨発表した。**

**他方，同年１２月の国内生産車，輸入車の国内販売台数は，前年同月比でそれぞれ８４.１％増の５,２４８台，７６.１％減の２６台となった。**

**この結果，２０１４年１～１２月の自動車生産台数，国内生産車及び輸入車の国内販売台数は，それぞれ前年同期比７２.５％減の１９,７５９台，６８.２％減の２３,１２２台及び９７.８％減の５８５台となった。**

**なお，２０１４年のCAVENEZ７社の稼働率は，年間の生産能力である約２５０,０００台の８％相当となった。**

**（13日付CAVENEZ発表，20日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**イ　産業大臣との会合**

**カベージョ産業大臣は，ベネズエラに進出するトヨタ，GM，Chrysler等の幹部と会合**

**をもち，今後１０～２０ヶ月程度で６０％相当の部品を国産化していく計画を発表した。**

**（7日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ウ　宇通客車製バス・クレーン車の到着**

**中国・ベネズエラ二国間合意に基づく合計１,５００台の車両の調達合意に基づき，宇**

**通客車製バス２５８台及びクレーン車３５台がベネズエラに到着した。**

**（21日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**エ　FORDによる為替差損計上の可能性**

**FORDは，ベネズエラFORDの事業による為替差損として，８億米ドルの計上が必要となる旨発表した。**

**（26日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**（５）その他**

**ア　電力**

**Corpoelecの報告書によると，２０１４年１２月３０日時点の国内総発電能力は２９,**

**２５１MW，そのうち，３３％相当の９,７８５MWが利用不可能な状況であった。**

**（5日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**イ　電気通信**

**ベネズエラ国営通信会社（CANTV）によると，２０１４年末のインターネット登録者数**

**は，２,２７７,９５６件となった。**

**（6日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ウ　砂糖生産**

**ベネズエラ・サトウキビ生産連盟協会によると，２０１４年の砂糖の生産及び国家による輸入量は，それぞれ，５１.４万トン，７４.５万トンとなった。**

**（16日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**エ　航空**

**●２０１４年の航空券販売**

**国際航空運送協会（IATA）によると，２０１４年の米ドルでの航空券販売額及び発券数は，それぞれ，前年の３２.３億米ドルから１８.４７億米ドルへ減少，同３１０万枚から１５０万枚へ減少した。同年のボリバルでの航空券販売額及び発券数は，それぞれ，前年の２０.０４億ボリバルから２８.５４億ボリバルへ増加，同３１２.８万枚から３１３.０万枚へ増加した。**

**（16日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●アメリカン航空の未清算外貨**

**アメリカン航空によると，２０１４年末の未清算外貨は，６億５,６００万米ドル（うち，１米ドル＝６.３ボリバルのレートにおける認識は，約６億２,１００万米ドル）であった。**

**オ　鉄道**

**エル・トゥルディ陸上輸送・公共事業大臣は，日本製鉄道車両全１３編成のうち，３**

**編成がベネズエラに到着する旨発表した。**

**（26日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**カ　住宅・交通・輸送等のインフラ**

**ハウア社会主義領域開発担当副大統領は，住宅，交通及び輸送等のインフラ分野に対して，総額２,６４５億ボリバルを投資する計画を発表した。**

**なお，交通分野に対しては，５９５.７５億ボリバル，９億１,１００万米ドル，２億８,０００万ユーロの投資が計画されている。**

**（27日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**（６）外貨発給状況**

**ア　SICAD**

**●SICAD２**

**エコアナリティカ社によると，２０１４年のSICAD２を介した外貨供給額は，総額６２**

**億米ドル，日額平均３,２６０万米ドルであった。なお，２０１５年は日額平均１,４６**

**０万米ドルで推移している。**

**（22日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**イ　食糧・医療分野向け外貨発給額計画**

**マドゥーロ大統領は，政府による食糧・医療分野向けの８１億米ドルの外貨発給を承認した。**

**（26日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）（了）**